

視察研修・研修会等報告書

議席番号〔 7〕 議員名〔鷲見昌己〕

1 年 月 日	令和7年4月21日22日（日数1泊2日）
2 場 所	公益社団法人全国市町村研修財団
3 視察・研修事項	まちづくりについて
4 面 接 者	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授 山口真一氏 総務省総務審議官 原邦彰氏 一般社団法人おにぎり協会 代表理事 中村祐介氏 岡山県瀬戸内市長 武久顕也氏
5 視察研修、研修会の成果	イシューズ公聴活動 掲載政策について 12 件の賛同や市民のみなさまの声を伺うことができた。 J I A M研修 偽情報の拡散や社会の分断、人口減少、財政制約など、現代社会は多くの課題を同時に抱えている。しかし、悲観するのではなく、「新しい価値の創出」と「連携の再構築」によって、持続可能な地域社会を築くことは十分に可能である。 特に今回の研修を通じて、次の三点を学んだ。 正確な情報と信頼の構築 ― SNS 時代の政治・行政には、事実に基づいた発信と対話が不可欠。 持続可能な自治運営 ― 限られた財源の中で、創意工夫と連携により地域の力を高めることができる。 地域資源の再発見と誇り ― 自分たちの文化や暮らしを発信し、共感を広げることが地域の未来を拓く。 これらの学びを通じ、情報社会における責任ある発信者として、また地域を担う一員として、冷静な判断と温かいまなざしをもって地域の課題に向き合う姿勢が大切であることを学びました。